

## 上野版エリアプラットフォームの構築に向けた取組について

### 1 背景・目的

区ではこれまで、上野地区まちづくりビジョンに掲げる「杜まち全体の魅力が向上するエリアマネジメントの推進」を目指し、上野地区まちづくりビジョン推進会議(以下「ビジョン推進会議」という)において、杜とまちの取組・担い手の連携や公共空間等の一元的マネジメントのあり方を議論してきた。

こうした中、上野地区では、近年、様々な公共空間等において、杜とまちの回遊性向上に向けた地域の魅力の創出・発信や新たな拠点・居場所づくりなど、多様なまちづくり活動が活発に行われ、新たな担い手の活躍も見られている。

一方で、地域主体のまちづくり活動の着実な推進には、持続可能な仕組みづくり、公共空間等を利活用しやすい環境の創出、幅広い方の参画促進が求められている。

そこで、公民学連携による上野版エリアプラットフォーム(以下「エリアプラットフォーム」という)を構築し、地域の活動を下支えすることにより、上野地区の魅力の創出・発信やまちづくりの進展を図り、回遊性向上及び地域の持続的発展に繋げていく。

①不忍池ブックカフェ2025



②パンダバシ わんわんハロウィン



③上野大茶会



④光のアートメトロ



⑤上野広小路ヒロバ化社会実験2025



⑥シタマチ.文化祭



⑦Peace of Light



令和7年度 上野地区の公共空間等で行われたまちづくり活動の一例

出典：令和7年度上野地区まちづくりビジョン推進会議資料抜粋

## 2 これまでの取組状況

まちづくり活動の担い手である団体・個人(令和8年4月時点:約70組)と意見交換を行い、取組の現状、まちづくりに対する考え、エリアプラットフォームへの参画意向を確認した。

それらの意見を踏まえ、エリアプラットフォームの基本的な考え方、取組概要、組織の枠組みなどの骨子を整理し、ビジョン推進会議において関係者と共有した。

現在は、骨子をもとに、各まちづくり団体等と個別協議を行いながら、具体の体制・取組や運営スキームに係る検討の深度化に取り組んでいる。

## 3 エリアプラットフォームの骨子

### (1)位置付け・役割

エリアプラットフォームは、公民学のまちづくりの担い手がフラットに連携した組織であり、上野の多様な資源・人がつながり、地域の魅力を創出・発信する「共創基盤」として、未来ビジョン※の実現に向けたまちづくり活動を応援・支援する。

※未来ビジョンは、エリアプラットフォームによる策定が求められ、将来の上野における区民・来街者の活動の様子や公共空間等の活用イメージ、その実現に向けた方向性を示す。



上野版エリアプラットフォームの骨子の考え方

出典：令和7年度上野地区まちづくりビジョン推進会議資料抜粋

## (2) 主な取組

以下の取組事項を中心に検討を進め、調整が整ったものから段階的に実施していく。

**取組1**：まちづくりに関心のある方が気軽に参加・交流できる「開かれた場」の開催  
→顔の見える関係構築、取組・アイデアの共有、活動の充実・連携・共創

**取組2**：杜とまちの情報の一元的発信 →地域の魅力やまちづくり活動の効果的な周知

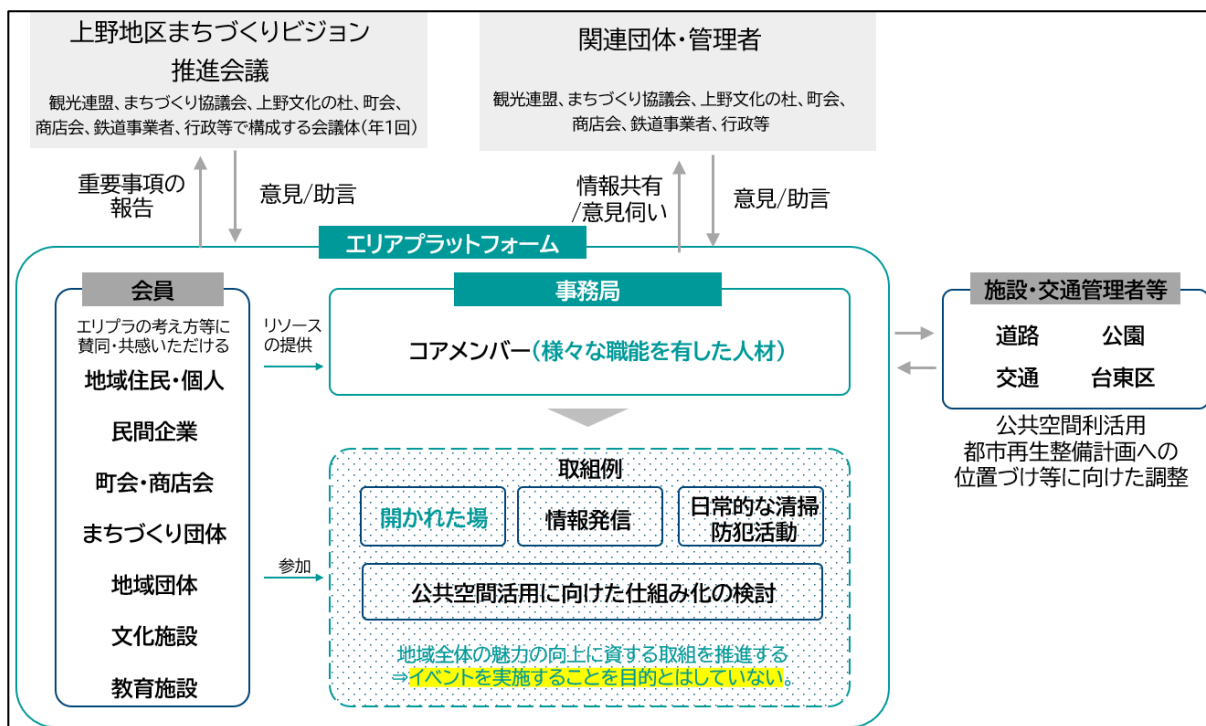
**取組3**：各種データの集約・分析 →まちづくり活動の更なる充実・多方面への展開

**取組4**：公共空間等のマネジメント(使用を希望する方への貸出調整)  
→低未利用の公共空間等の利活用推進、地域の魅力づくり・居場所の創出

**取組5**：エリアマネジメント広告 →広告収益による組織の安定的な運営、取組拡充

## (3) 組織体制

エリアプラットフォームは、まちづくりに取り組んでいる公民学のような様々な職能を有した人材からなる事務局と、様々な個人・団体からなる会員で構成し、ビジョン推進会議等と連携・役割分担を図りながら、まちづくり活動を下支えする。



上野版エリアプラットフォームの組織体制の考え方

出典：令和7年度上野地区まちづくりビジョン推進会議資料抜粋

## (4) 運営原資

持続可能な運営の推進に向け、エリアプラットフォームに参画する法人・団体・個人からの会費・負担金による収入のほか、エリアマネジメント広告料収入や公共空間等マネジメントによる使用希望者からの使用料収入の確保を目指す。

#### 4 今後の取組

以下の取組を通じて、組織体制・取組詳細の検討深度化や関係者の合意形成を図りながら、エリアプラットフォームの構築を目指していく。

##### ○誰もが気軽に参加・交流できる「開かれた場」の開催試行

- ・実施時期 令和8年7月以降 ※数回程度開催予定
- ・実施内容 担い手・活動の紹介、個々の意見・アイデアの共有、取組検討

##### ○各まちづくり団体等との協議調整

- ・エリアプラットフォームへの関わり方や役割分担の整理を行う。

##### ○未来ビジョン(骨子)の作成

- ・エリアプラットフォーム構築後に策定予定の未来ビジョンについて、参画予定者と共に骨子をとりとまとめる。

##### ○公共施設等マネジメントや広告事業の実施に向けた検討

- ・実施要件となる都市再生整備計画策定や都市再生推進法人認定に係る検討を行う。

#### 5 今後の予定

令和8年7月以降	開かれた場の開催試行(数回程度) 組織体制等詳細とりまとめ
令和9年度以降	エリアプラットフォーム構築